

創造・参加・実践
No.795

最新のJR西労組運動をチェックしよう!
JR西労組HP (http://www.jrw-union.gr.jp)



JR西労組
LINE@
新規登録受付中

「友だち追加」から「ID検索」または
「QRコード」で登録!
@dzc0159s



“いつも通り”を確実に。ABCで事故ゼロへ。

西日本旅客鉄道労働組合

〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目1番18号
西阪急ビル9階
TEL 06-6375-9869 (代)
FAX 06-6373-4133

発行責任者 羽野 敦之
編集責任者 白井 聖二



JR西日本連合「第35回定期大会」を開催

魅力ある

JR西日本グループを創ろう

JR西日本連合は、2026年7月24日(金)、ホテルグランヴィア大阪において、「第35回定期大会」を開催した。大会には、幹事会、代議員、来賓、スタッフ含めて約200名が集結した。開会に先立ち、出席者全員で黙とうを捧げた。定期大会は、松平副議長(JR西日本テクノス労働組合)による開会の挨拶で始まり、大会議長には、須原代議員(JR西労組神戸地方本部)を選出し、議事が進められた。

冒頭、幹事会役員を代表して、羽野議長(JR西労組中央執行委員長)が挨拶に立ち、①安全には見えない！未知なるリスクへの対応、②男女平等参画と女性役員育成、③魅力あるJR西日本グループの構築に向けて

来賓挨拶を行う
交運共済本専務理事



来賓挨拶を行う
JR連合上村会長



集結した約200名による団結ガンパロー

2026年度 総合労働協約改訂に関する要求を提出



要求書を提出する福本中央副執行委員長



要求書の提出に向かう中央本部執行委員

JR西労組中央本部は、各地本総支部部会青年女性委員会から届いた「2026年度総合労働協約改訂」に関する要求を、7月9、10日に開催した第38回定期中書会(7月21日、会社に提出した。

安全に安心して働き続けられる職場環境の実現に向けて

中央本部を代表し、福本副執行委員長は、「JR西日本グループは、2025年度期末決算で5期連続の増収増益を達成した。この成果は、日々の安全・安定輸送を支える組合員の努力に加えて、安全に安心して働き続けられる職場環境の実現に向け、現

え、各種施策や経費削減への協力によって生み出されたものである。一方、労働力不足や物価高によるコストの増加、業務の効率化省力化への対応など、多くの課題も抱えている。私たちは、JR特有の働き方の解消を進めるとともに、60歳以降も安心して働き続けられる環境づくりや、多様な人財が活躍できる職場づくりが必要であると考えている。今年度は各級機関から502項目の要求を集約した。組合員が働きがいを持ち、安全に安心して働き続けられる職場環境の実現に向け、現

JR西労組を代表して
発言する中村代議員



提起した。
また、多くの来賓の方々にお越しいただき、交運共済

大会宣言を読み上げる
高杉青年女性連絡会代表幹事



本専務理事より、制度改正への対応、新規採用者社会人採用者の新規加入へのお礼が述べられた。

次に、明治安田生命より、今井部長・笠谷課長にお越しいただき、代表して今井部長から、グループ共済への対応へのお礼、相互扶助の精神

に沿った運営を行っていく決意が述べられた。

続いて、JR連合より、上村会長から、①技術革新と向き合い、②安全衛生委員会の活用、③度重なる労働災害と熱中症対策、④安全指針の改定、⑤組織拡大の取り組み、⑥春闘、⑦労働政策委員会、⑧産業政策について挨拶を受けた。

幹事会より、2025年度活動経過報告と2026年



羽野議長の力強い団結ガンパロー!

第21回統一地方選挙では組合員の投票行動の呼びかけや推薦候補者の周知に努め、推薦候補者の全員当選に向けて取り組む決意を述べ、最後に、8月26日から東京ドームで開催される、第97回都市対抗野球大会に出場する、JR西日本硬式野球部の勝利に向けた応援を要請した。

JR西労組は、今年度もJR西日本連合と連携を深めた活動を展開していく。

また、JR西日本より倉坂社長をはじめ主幹部の代表が訪れ、JR西日本グループで働く組合員に対し、日頃の業務に対する感謝と、新たな中期経営計画の達成に向けて、「魅力あるJR西日本グループを皆さんと共に創り上げていきたい」と挨拶を述べた。

その後、全ての議事が満場一致で採択され、高杉青年女性連絡会代表幹事(JR西労組中央本部青年女性委員長)が大会宣言を読み上げ、羽野議長の力強い「団結ガンパロー!」で大会を締めくくった。

度運動方針(案)が提起され、6名の代議員からは、安全対策、春闘、JR西日本の技術力低下、グループ会社における鉄道運賃割引制度、カストマーハラスメント、労働災害などの発言がなされ、JR西労組を代表して中村代議員(JR西労組中央本部執行委員)から、安全の確立に向けてABC運動の推進と浸透、27春闘では26春闘の勢いをさらに強め、JRグループで働くすべての仲間の労働条件向上に向けて闘う決意、来る第21回統一地方選挙では組合員の投票行動の呼びかけや推薦候補者の周知に努め、推薦候補者の全員当選に向けて取り組む決意を述べ、最後に、8月26日から東京ドームで開催される、第97回都市対抗野球大会に出場する、JR西日本硬式野球部の勝利に向けた応援を要請した。

に向けて定期昇給の議論をお願いしたい。また、契約単価の見直し、価格転嫁を目的し、JR西日本連合に集うすべての組合員の負託にこたえるように運動を進めていく」と総括答弁を行った。

その後、全ての議事が満場一致で採択され、高杉青年女性連絡会代表幹事(JR西労組中央本部青年女性委員長)が大会宣言を読み上げ、羽野議長の力強い「団結ガンパロー!」で大会を締めくくった。